



公益社団法人 **土木学会**
Japan Society of Civil Engineers



国土交通省
関東地方整備局



令和 7 年 8 月 7 日
(公社) 土木学会水工学委員会
国土交通省関東地方整備局河川部
山梨県
甲府市

第 29 回水シンポジウム 2025 in やまなし開催のご案内

「水シンポジウム」は、市民、学会、行政、民間が一堂に会して水に関する諸問題を議論し、相互理解と情報共有を図る場として、土木学会水工学委員会を中心に 1996 年の第 1 回から毎年各都道府県で開催しているものです。

山梨県では本年度が初の開催であり、シンポジウムでは、富士川流域における治水・利水の歴史と環境との調和に着目しながら、気候変動や防災意識の低下といった課題に向き合い、「水」との持続可能な付き合い方について広く理解を深めていく場となることを目指しております。

報道関係各社におかれましては、ぜひ取材くださるようよろしくお願いいたします。

1. 日 時 シンポジウム 令和 7 年 10 月 24 日 (金) 12:30~17:30
現地見学会 10 月 25 日 (土) 9:00~17:00
2. 会 場 シンポジウム リッチダイヤモンド総合市民会館 (甲府市総合市民会館)
現地見学会 南アルプス市・甲州市 (桁形堤防、日川水制群ほかを見学)
3. 主 催 「第 29 回水シンポジウム 2025in やまなし」実行委員会
(構成団体 (公社) 土木学会水工学委員会・国土交通省関東地方整備局・山梨県・甲府市)
4. 開催内容 別紙チラシのとおり
5. 取材申込 当日の取材を希望される場合は、10 月 20 日 (月) 16 時までに、
「社名、氏名、人数」を下記事務局にご連絡ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ

<問い合わせ先>

【広報に関して】公益社団法人 土木学会 研究事業課 杉野

TEL:03-3355-3559 E-mail: sugino@jsce.or.jp

【企画内容に関して】「第 29 回水シンポジウム 2025in やまなし」実行委員会事務局

山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 准教授 大槻

TEL:055-220-8522 E-mail:kotsuki@yamanashi.ac.jp

【日程・取材等に関して】「第 29 回水シンポジウム 2025in やまなし」実行委員会事務局

山梨県 県土整備部 治水課 管理担当 今村・遠藤

TEL:055-223-1700 E-mail:mizusympo2025@amsys.jp

【シンポジウムに関して】「第 29 回水シンポジウム 2025in やまなし」実行委員会事務局

関東地方整備局河川部 河川計画課 建設専門官 下條 TEL 048-600-1335

水シンポジウム 2025 in やまなし

山梨・暴れ川富士川の治水・利水・環境 古の知恵と現代の技術の融合 ～過去は未来のみちしるべ～

富士川流域における治水・利水の歴史と環境との調和に注目しながら、
気候変動や防災意識の低下といった課題に向き合う持続可能な水との付き合い方を考えます。

シンポジウム

入場無料
(事前申込推奨)

現地見学会

定員40名
(要事前申込)

令和
7年 **10月24日** 金
12:30～17:30予定(開場11:30)

リッチダイヤモンド総合市民会館(甲府市総合市民会館)

懇親会(要事前申込)

時間 18:30～ 参加費 5,000円(税込)
会場 オープンカフェまるごとやまなし館

10月25日 土
9:00出発～17:00解散予定

集 合 場 所 山梨県庁・西側正門(議事堂前)

見 学 先 南アルプス市／甲州市ほか

昼食・保険料 2,000円(税込)

※当日現金で集金 ※小中学生は保護者同伴

シンポジウム

「御勅使川における治水・利水の歩み
～過去は未来のみちしるべ～」

南アルプス市教育委員会文化財課 斎藤 秀樹氏



「営みがつくった世界農業遺産
～堰と果物と峡東の風景～」

峡東地域世界農業遺産推進協議会
アドバイザー 中村 正樹氏



「できることから始めよう
小さな流域治水のススメ」

滋賀県立大学 環境科学部 瀧 健太郎教授



「『サントリー天然水の森』を通じた
水源涵養活動」

サントリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部
(地域共創)天然水の森グループ スペシャリスト 市田 智之氏



「コーセーグループサステナビリティ戦略と
水の取り組み」&
「豊かな水を求めて探し当てた山梨への想い」

株式会社コーセー 経営企画部 サステナビリティ戦略室 田口 陽子氏
執行役員 生産部 部長 黛 博道氏



「寄せ水・寄せエネ、普段にも災害にも」

山梨大学国際流域環境研究センター
・(一社)小さな水 西田 継 教授



パネルディスカッション 講演者がパネリストとなり、水に関する諸問題や様々な情報が展開されます。

【主催】「第29回水シンポジウム2025inやまなし」実行委員会 構成団体：(公社)土木学会水工学委員会、国土交通省関東地方整備局、山梨県、甲府市

このシンポジウムは、土木学会関東支部山梨会、山梨大学地域防災・マネジメント研究センター、山梨大学国際流域環境研究センター

(公社)山梨県建設技術センター、(一社)山梨県建設業協会、(一社)山梨県建設コンサルタンツ協会、山梨県地質調査事業協同組合から支援を受けています。

また、(公財)河川財団、(一財)防災研究協会、(一社)関東地域づくり協会から助成を受け、(一社)山梨県測量設計業協会から後援を受けています。



河川
基金

現 地 見 学 会

見学地

- ・信玄堤公園
- ・南アルプス市ふるさと文化伝承館
- ・桝形堤防／徳島堰
- ・石積出三番堤
- ・勝沼ぶどうの丘
- ・日川水制群
- ・笛吹川・万力公園

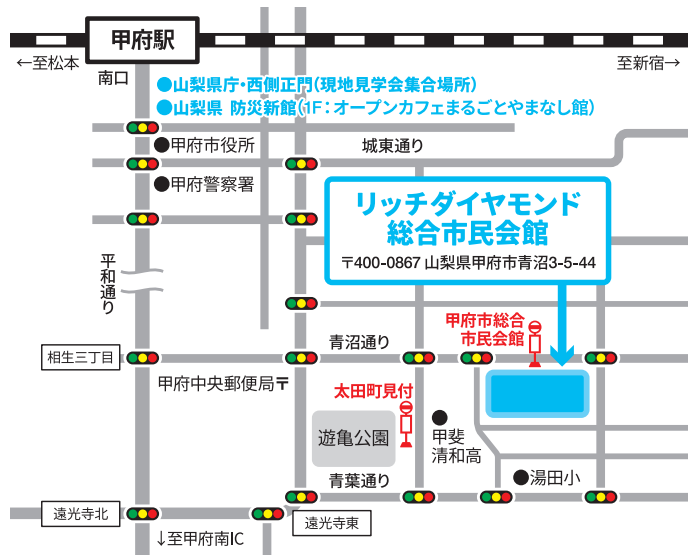
講師

南アルプス市教育委員会 齋藤 秀樹 氏
山梨県考古学協会 室伏 徹 氏

出 展 者 募 集

水に関わる取組を進めている団体や企業の出展者を募集します。ポスター・ブース出展で、みなさんの活動を発信しませんか。
詳細は事務局までお問い合わせください。

ア ク セ ス マ ッ プ



《公共交通機関等でのアクセス》

- ・甲府駅バスターミナル(南口)5番のりば:富士見経由 奈良原行き(山梨交通) または玉諸小学校行き(富士急行便)「甲府市総合市民会館」で下車
- ・甲府駅バスターミナル(南口)3番のりば:伊勢町営業所行き(山梨交通)「太田町見付」で下車
- ・JR甲府駅から徒歩30分

《自家用車でのアクセス》

- ・中央自動車道 甲府南ICから甲府駅・山梨県庁方面へ約20分
- ・中央自動車道 甲府昭和ICから東京・勝沼方面へ約15分



土木学会CPDの認定を受けています。当日会場にて受講証明を発行します。
10月24日シンポジウム 3.2単位 10月25日現地見学会 2.9単位

参 加 お 申 し 込 み

ホームページ上のお申し込みフォーム
または、申込書にご記入の上
FAX か郵送で事務局宛に
お申し込みください。

ホームページはこちらから!



締切

シンポジウム

10月10日(金)

現地見学会・懇親会

9月19日(金)

※受付は先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

参加申込書 (書き間違いにご注意ください) **FAX:055-223-1704**

出席を希望される全てにチェックをお願いします ☐ シンポジウム ☐ 懇親会 ☐ 現地見学会

ふりがな

氏 名

職 業

- ☐ 建設業会社員 ☐ その他会社員
☐ 公務員 ☐ 学生
☐ その他()

年 齢

- ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代
☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代
☐ 70代以上

お住まいの市町村

☐ 県内 ☐ 県外

市・町・村

電話番号

メールアドレス(任意)

@

お問い合わせ

「第29回水シンポジウム2025 in やまなし」実行委員会事務局

山梨県県土整備部治水課 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

電話 055-223-1700 メール mizusympo2025@amsys.jp

ホームページ <https://amsys.jp/mizusympo2025/>



流域治水